



兼山 益大 議員
区画整理事業効果

Q 不法駐輪に対し近隣地域への対応は

A 今後も注意・指導する

質問(議員) 土地区画整理事業の影響に伴い、駐輪用地が縮小され、一時駐輪利用料の値上げがあれば、ますます近隣への不法駐輪増が懸念される。駐輪利用者への事業効果と利便性、駅周辺地域への対応はどうか。

答弁(町長) 車道・歩道を透水性舗装し、利便性や快適性が向上した。近隣での不法駐輪に対しては今後も注意や指導で対応する。

Q まちづくり意見交換会の開催は

A 目的に合った手法で

質問(議員) 本町はコンパクトな町。高架事業や庁舎移転などの主要事業こそ住民と直接膝を交え生の声を聴く意見交換会を開くべきでは。

答弁(企画課長) 町広報などを全世帯配布し、パブリックコメントを実施。引き続き目的に合った手法で意見聴取に取り組む。



きれい ≠ 利便性 舗装 ≠ 快適性



バイエルン音楽は必聴!

富永 やよい 議員
国際交流事業

Q ドイツの吹奏楽団と交流事業をしては

A 交流の意義を町民に理解して頂く必要がある

質問(議員) ドイツ南部のアイヒェナウという町の吹奏楽団は、ホームステイや地元学校での演奏、合同演奏会など様々な国との交流事業を行っているの

で、海田町でも実施してはどうか。

答弁(町長) 登録団体の増加に取り組む必要があると認識しており、条例について、まずは住民意識の高揚、職員の意識の醸成を図っていく。

答弁(町長) 国際感覚を育む機会になると考えるが、町として取り組むにはその意義を町民に理解して頂く必要があります。民間レベルでの機運の盛り上げを期待する。

下岡 憲国 議員
水道事業ビジョン策定



Q 料金値上げに直結する案の検討は問題だ

A 長期的な視点で策定する

質問(議員) 管路の使用期間延長及び国信浄水場の建替、設備更新、廃止(県水への切替)を検討することのだが、試算では県水へ切り替えた場合、3割の料金値上げになる。国の広域化検討要請があるとはいえ、安易な検討は問題ではないか。

答弁(町長) 審議会を開催し、長期的視点で検討していく。

Q 庁舎早期移転のため設計短縮を

A 現在の平成33年度末の完成を1年早めたとき、事業債の国からの交付税額はどうか。基本設計者が実施設計を継続して行えば短縮は可能ではないか。

答弁(町長) 1・8億円から5・9億円に増える。高架事業認可前の実施設計着手は、県の公共補償の対象外なので慎重に判断する。



安くて美味しい水継続へ 廃止はダメヨ(国信浄水場)



耳は聴こえているかな

小田 久美子 議員
新生児聴覚検査



Q 助成してはどうか

A 受診勧奨に取り組む

質問(議員) 聴覚障がい、早期発見され適切な支援が行われた場合、音声言語発達などへの影響が最小限に抑えられる。すべての新生児を対象に、早期発見・早期療育を図るために、新生児聴覚検査を実施することが重要である。

しかし、検査費用の経済的負担や周知不足により、全員は受診していない。費用の助成を行い、全員が受診できるようにすべきではないか。

答弁(保健センター所長) ほとんどの新生児が検査受診しており、未受診児もその後の育児教室などにおいて、保健師が耳の聞こえを確認している。

今後も助成ではなく、受診勧奨に取り組む。